

Link!

第10号

Contents — もくじ —

- P1 **Hot Topic!**
国際交流フェア 2019
- P2 「種まく人」 コラム
マルコ パウロ ロサレス さん
ス ミャッ ノー アウン さん
- P3 **Zoom Up!**
① 篆刻体験
② 外国にルーツを持つ子どもたち
- P4 **Information & Notice Board**

Hot Topic!

国際交流フェア 2019

20 19年5月11・12日につくばフェスティバル2019が開催されました。当協会は、つくばセンター広場で同時開催の国際交流フェア2019を開催しました。

今回の国際交流フェアは、昨年同様、いろいろな国の料理、文化体験などを通して、興味の輪を広げ、国際協力、日本語教育などについてより多くの方々に知っていただけることを目的としました。

5月12日に開催したステージでは、筑波学院大学のミャンマーからの留学生と当協会の日本語講座に来ているフィリピン出身の生徒さんの司会により、楽しいワールドワイドなステージが繰り広げられました。ご協力ありがとうございました。

Biviでは5月11日に「世界お茶のみ話」を1日（3か国）開催しました。コスタリカ、ニジェール、スイスそれぞれのお国事情をたくさんの人に聞いていただきました。

イノベーションプラザでは、「世界の衣装でフォトジェニック」として、JICAにご提供いただきましたマレーシア、ペルー、タンザニアなど10カ国の衣装体験、また外国人には着物やゆかたの着付け体験をして、つくば市活性化協議会、筑波学院大学、朝日印刷などにご提供いただきましたフォトスポットで写真撮影を楽しみました。

来年も、皆様に楽しんでいただきたいと思いますので、ぜひとも今年同様のご協力をお願いします。協賛各社も募集します。今年見逃した方、ぜひ来年お越しください。

	参加団体	参加国
テント	28 団体	フランス、セネガル、メキシコ、インドネシア、ベトナム、フィリピン、ブラジル、アルゼンチン、韓国、トルコ、モンゴル、中国、エジプト、タイ、ウガンダ、中東、アメリカ、パラグアイ、インド、パキスタン、ペルーなど
ステージ	11 団体	韓国、ブラジル、ロシア、パラグアイ、中東アラブ、セネガル、インターナショナルスクール、中央アジア、ベトナム、セネガル、スペインなど
その他	教育関係	筑波大学、筑波学院大学別科、つくばインターナショナルスクール、市内日本語教室（虹の会、TIVONAの会）など





種まく人 ~Seedfolks~

つくばフェスティバル 2019 MC マルコ パウロ ロサレスさん (フィリピン出身) ス ミャツ ノー アウンさん (ミャンマー出身)

つくばフェスティバル2019では、2日目のステージ司会をマルコさんとスさんにお願ひしました。お二人から「感想」を寄せていただきましたのでご紹介します。(原文英語)

つくばフェスティバル2019の司会という、思ひもよらず素晴らしい経験をさせてもらいました。僕は以前にもこういったイベントに携わったことがあります、それとは全く違ひます。今回はお客様のほとんどが日本人だったので、司会をするのはとても緊張しました。

僕が驚いたのは、ステージ進行がきちんと管理されていたことです。たぶん事前に念入りの準備があったんだと思います。すべてのプログラムが予定どおりうまくいったので、本当に感激しました。

つくばフェスティバルでは、様々な国の多様なパフォーマンスを観ることができます。皆さんのステージを間近で接することができたし、大勢の新しい友人に出会うこともできました。MCを務めるのは神経が擦り減る思いでしたが、イベント自体は本当に楽しかったです。日本での最高の思い出になりそうです。

最後に、僕を信頼して司会に抜擢してくれた「つくば市国際交流協会」にお礼を言いたいと思います。皆さん親切でとても助かりました。すべての関係者の皆さん、ステージを観に来てくれた皆さん、本当にどうもありがとうございました！

マルコ パウロ ロサレス

今年5月に開催されたつくばフェスティバル2019。日本語と英語でステージのホストとして参加しました。私はミャンマー出身のス ミャツ ノー アウンと申します。皆、私をスと呼んでいます。TIA (注) と私は時々国際交流の一環として共に活動しています。

イベントでは、フィリピン出身のマルコさんと一緒に司会を務めました。大きなイベントでホストを務めたのは私にとって初めての経験でした。とても緊張してしまい、大きなプレッシャーを感じましたが、マルコさんがうまくリードしてくれて、いろいろと私をサポートしてくれました。心から感謝したいと思います。

TIAのおかげで、いろいろな国の人たちに出会える機会がたくさんありました。これからもTIAでの多くの活動ができるのを楽しみにしています。

ス ミャツ ノー アウン

(注) TIA…Tsukuba International Association
(つくば市国際交流協会) の略



ステージで司会をするスさん(左)とマルコさん(右)



出演者とともに進行を務める二人

事業報告①

ZOOM UP!

篆刻体験

9月29日に篆刻体験を行いました。約2cm四方の石に掘りたい文字を転記して、彫刻刀のようなもので削っていきます。文字を白くするのか赤くするのかで掘り方が違うので皆さん少し苦労しながら少しずつ掘っていきました。2時間という短い時間だったので篆刻の歴史などは学べませんでしたが、もし機会があったらじっくり聞いてみたいと思いました。全員無事完成できました。

12月15日(日) 生け花、2020年2月

16日(日) 箏体験を開催しますので、どうぞご参加ください。

共催：SWiT、つくばグローバルアカデミック株式会社



事業報告②

ZOOM UP!

世界のあしたが見えるまち

つくば市に住む「外国にルーツを持つ子どもたち」の現状について、吉田麻子さんに寄稿いただきました。吉田さんは、日本語学習支援を行う「風の会」代表で、当協会の理事も務めています。

日本で暮らす外国人の増加に伴い、外国にルーツを持つ子どもたちの数も増えてきています。2019.11.1現在、つくば市には140か国から10,032人の人たちが暮らしていて、少し前の5月1日の時点で、624人の外国人児童生徒が市内の公立小中学校に在籍、そのうち181人が日本語の指導が必要だとされています。

文部科学省は、国際人権規約等の規定から外国人の子どもの教育を受ける権利を保障しています。

つくば市では、外国人児童生徒の多い学校には、県教育委員会から日本語担当の先生が配置されていて日本語教室があります。市教育委員会から委嘱さ

れたボランティアが補習をしているところもあります。しかしボランティアの数は十分でなく、放課後や長期休み期間中に子どもたちが日本語を学ぶ場がありません。学校で日本語学習の機会がなく放置されている子どももいます。学齢期を超えて来日する子どもたちが学ぶ場もありません。子どもたちは、日常会話だけでなく、知識を学ぶための言葉の力をつける必要があるのですが、これには長い時間がかかり丁寧な関わりが必要です。

こうした問題の解決には、学校の枠を超え地域全体として外国につながる子どもたちのサポートが必要になっていると考えられます。 吉田 麻子



Information

世界の“うまいもん”をつくばで！

この事業は、昨年度から始まった事業で、つくばの中心市街地をもっと活性化しようと始まったものです。毎年行われている「ランタンアート」に合わせて、ここつくばで“世界のうまいもん”を食べてみようという企画です。クリスマス前の寒い時期ですが、ランタンの温かい灯りを観ながら、世界のおいしいものを食べ、またステージでのパフォーマンスをご覧ください。

◆と き 2019年12月15日(日) 16:30 ~

◆ところ つくばセンター広場



Notice Board

つくば市国際交流協会 賛助会員・スポンサー募集中！

当協会では、協会活動の趣旨にご賛同いただける皆様からの資金面でのご支援を募っています。

◆賛助会費

個人：1口 2,000円／年
団体：1口 10,000円／年
法人：1口 20,000円／年

◆2019年度の賛助団体及び法人（2019.4～10月）（敬称略）

常陸興業、新日本補聴器(株) 新日本補聴器センター土浦店、つくば都市緑化(株)、合同会社STCコンシューマプロダクツ、HP行政書士事務所、(有)丸市物産、朝日印刷(株)、一社つくば観光コンベンション協会、大和リース工業(株)、関彰商事(株)、学校法人つくば、文化学園日本つくば国際語学院、TIVONAの会（法人会員13、団体会員1、個人会員295 合計309）

◆スポンサー料

(2019.4～10月)(敬称略)
法人：1口 300,000円

今年度から始まった制度で、協会の行う外国人支援事業や文化交流事業等の国際交流事業に賛同いただける企業に支援をお願いしております。特典は、各事業において看板広告を出したり、PRブースを設けることができます。今年度のスポンサー企業は次の2社です。

いちほらメディカルグループ、(株)カスミ

つくば市住む外国人の生活支援のため、協会と一緒に国際交流事業をしてみませんか！

編集・発行



(一財)つくば市国際交流協会
〒305-0031 茨城県つくば市吾妻 1-10-1 つくばイノベーションプラザ内
TEL：029-869-7675 FAX：029-852-5513
ホームページ：https://www.inter.or.jp/ メールアドレス：info@inter.or.jp